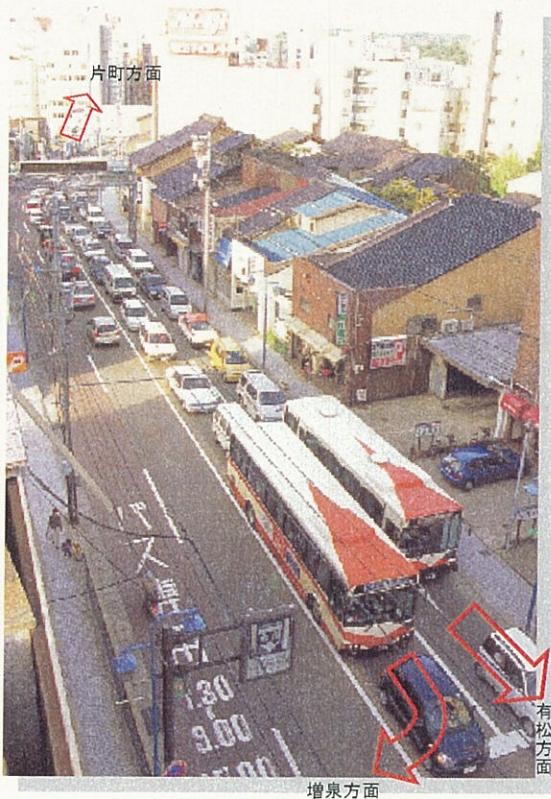


【参考資料】

1. 事業実施の背景

- 一般国道157号野町広小路交差点事業区間（延長170m）は、石川県金沢市野町1丁目～同市野町2丁目に位置しています。
- 金沢市野町地区における一般国道157号は、特別名勝兼六園や金沢城公園などの観光地を目的とする観光交通が多いとともに、金沢市中心部と同市西南部の郊外を結ぶバス路線としても利用され、地域住民の日常生活に重要な役割を果たしております。
- 野町広小路交差点は、一般国道157号（片町方面）から県道金沢美川小松線（金沢西IC方面）への右折交通量が多く、この右折車両の通過に時間がかかるうえに、右折車線に入りきらない車両の影響を受けて、直進及び左折車両の走行が阻害され、更なる交通混雑と共に伴う交通安全上の問題が生じています。
- このような渋滞状況から、平成9年11月に開催された国・県・金沢市・県警からなる石川県道路交通渋滞対策協議会において野町広小路交差点を「石川県第3次渋滞対策プログラム」の主要渋滞ポイントに指定され、平成13年度に国土交通省が事業に着手しました。



現在の渋滞状況写真

【左】野町広小路交差点上空から
片町方向を望む

【下】片町側から
野町広小路交差点側を望む



2. これまでの経緯

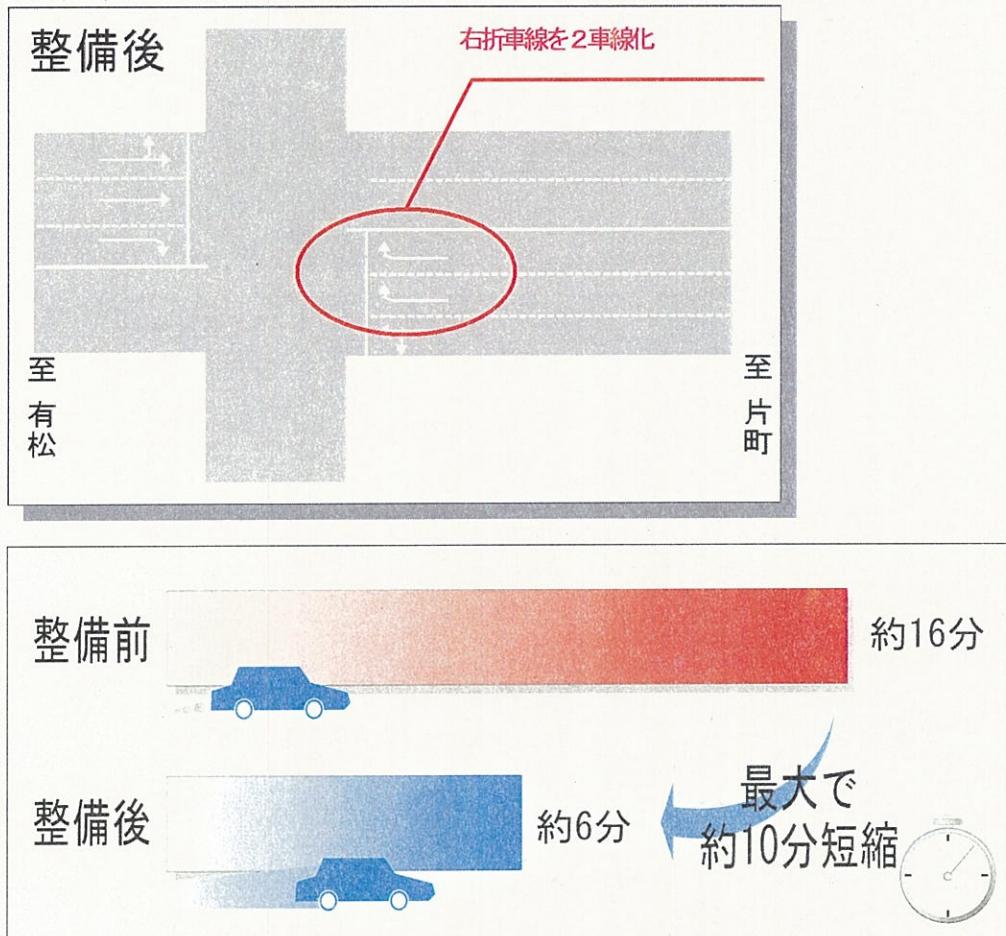
- ・昭和47年度 都市計画決定
- ・平成 9年度 石川県第3次渋滞対策プログラム
金沢市の主要渋滞ポイントに指定
- ・平成13年度 緊急渋滞対策として事業に着手
- ・平成15年度～ 用地取得（山側）
- ・平成17年度末 車道部の右折車線2車線化 暫定供用

3. 野町広小路交差点改良事業により期待される効果

①交通渋滞の緩和

片町方面から増泉方面へ右折できる交通量が増えるため、通勤時間帯においては、交差点を右折する場合の通過時間が約16分から約6分と、約10分の短縮が図られます。

また、右折交通の渋滞が大幅に緩和されることで、右折交通の影響を受けて渋滞していた直進及び左折交通の渋滞も緩和されます。



②歩道拡幅および電線類の地中化

現在は狭くてすれ違いが困難な歩道を拡幅し、平坦に整備することで、**歩行者や自転車の通行が容易になります。**

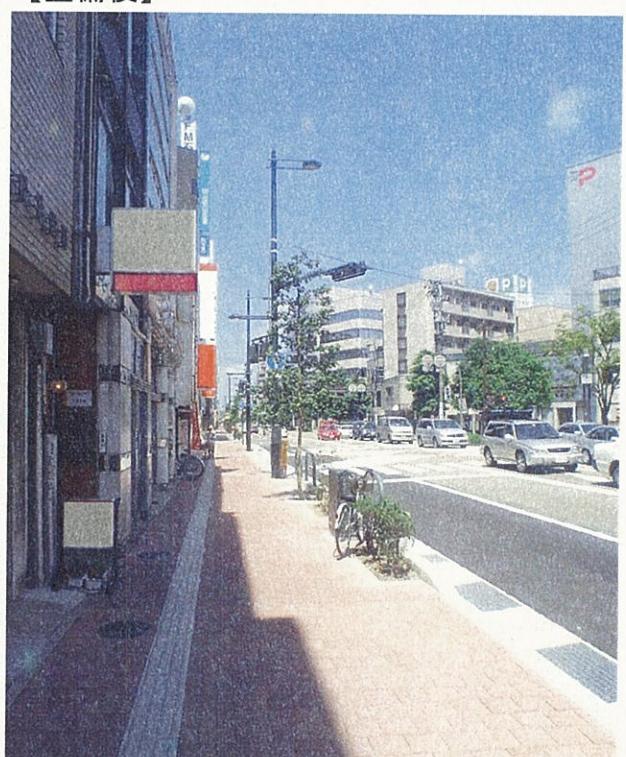
また、歩道の拡幅に合わせて電線類の地中化を行なうことで、**すっきりとして開放的な街並みを創出するとともに、災害時においては、緊急交通の通行や避難路の確保が可能となるなど、防災時における安全性も向上します。**

【現在】



金沢市安江町
電線が張り巡らされた街並み

【整備後】



すっきりとして開放的な街並み